# 自己評価点検報告書

令和　７　年　２　月　７　日現在

学校名　スーパースイーツ製菓専門学校
令和　７ 年　２ 月　７日作成

## 基準１　教育理念・目的・ビジョン

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| １-１　教育理念について | R6 |
|---|---|
| 学校が教育を行う理念が明確に定められているか | 4 |
| 理念は教職員・学生に周知されているか | 4 |

| １-２　教育目的・育成人材像について | R6 |
|---|---|
| 学校が教育を行う目的・育成人材像などが明確に定められているか | 4 |
| 目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか | 4 |
| 目的は時代、業界、学生のニーズに対応しているか | 4 |
| 目的・育成人材像は教職員・学生に周知されているか | 3 |
| 目的は時代の変化に対応しその内容を適宜見直されているか | 4 |

| １-３　ビジョンについて | R6 |
|---|---|
| 学校の将来構造を描き、３～５年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか | 4 |

②現状認識・評価等

・学校の理念や教育目標は明確であり、理事長講話を年２回実施して学生へ周知をしている
・実践教育で学生のスキルアップの過程が見えるようになり工程表を作成して実施している

③課題

・講話や学生へ教育の目標（授業の必要性）は伝えているが学生の理解度が低いと感じる（理解してもわすれてしまう）

④改善方策

・入学当初から授業の必要性をしっかりと伝えて、日々の授業でも伝え続ける

⑤特記事項

なし

## 基準２　学校運営

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 2-4　法人運営について | R6 |
|---|---|
| 学校の目的、目標に基づき学校運営方針は明確に定められているか | 4 |
| 学校の目的、目標を達成するための事業計画が定められているか | 4 |
| 学校は事業計画に沿って運営されているか | 4 |
| 意志決定システムは確立されているか | 4 |
| 意志決定プロセスのポイントとなる仕組み（会議等）が制度化されているか | 4 |
| 意志決定の階層・権限等は明確か | 4 |
| 業務効率化を図る情報システム化がなされているか | 3 |
| 学校運営方針はきちんと教職員に明示され伝わっているか | 3 |
| 学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか | 3 |

２－４について

②現状認識・評価等

・各種規定については周知がされている
・情報システム化が進み業務の効率化は良くなった

③課題

・定期的に事業計画の振り返りはしているが、改善事項の実施は次年度になる

④改善方策

・年度ごとの計画となるが、半期ごとで見直し改善する

⑤特記事項

なし

| 2-5　　学校組織について | R6 |
| --- | --- |
| 運営組織はあるか | 4 |
| 運営組織や意志決定機能は、学校の目的、目標を達成するための効率的なものになっているか | 4 |

２－５について

②現状認識・評価等

・組織として十分に成立している

③課題

なし

④改善方策

なし

⑤特記事項

なし

| 2-6　財務状況について | R6 |
|---|---|
| 主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握しているか | 3 |
| 年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして有効かつ妥当なものとなっているか | 3 |
| 予算は計画に従って妥当に執行されているか | 3 |
| 財務について会計監査が適正に行われているか | 5 |
| 会計監査を受ける側、実施する側の責任体制、監査の実施スケジュールは妥当なものか | 5 |
| 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか | 5 |
| 私立学校法における財務情報公開の形式は考えられているか | 4 |

２－６について

②現状認識・評価等

・計画通りに財務業況を実施してきたが、材料の高騰などもあり見直しが必要

③課題

・職員に定期的な報告が実施できていない

④改善方策

・実習費を抑えていけるように毎月の会議で予算を共有し、無駄をなくす。また授業内容の改善も行う

⑤特記事項

なし

| 2-7　　法令等の遵守について | R6 |
|---|---|
| 志願者、学生や卒業生及び教職員等、学校が保有する個人情報に関しその保護のための対策がとられているか | 4 |
| 個人情報に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか | 4 |
| 法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか | 4 |
| 法令や専修学校設置基準等の遵守に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか | 4 |
| 自己点検・自己評価を定期的に実施し、問題点の改善に努めているか | 3 |
| 自己点検・自己評価に関する方針は確立されているか | 3 |
| 自己点検・自己評価に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか | 4 |
| 自己点検・自己評価結果を公開しているか | 5 |
| 自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は確立されているか | 4 |

２－７について

②現状認識・評価等

・自己点検は必ず実施しているが、職員全員が内容の把握をしていない

③課題

・職員全員の周知徹底ができていない

④改善方策

・自己点検を職員全員へ共有する

⑤特記事項

なし

## 基準３　教育活動

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 3-8　教育目標について | R6 |
|---|---|
| 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに合致しているか | 5 |
| 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育機関を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか | 4 |

| 3-9　カリキュラムについて | R6 |
|---|---|
| 学科のカリキュラムは教育理念、目的達成に向け十分な内容でかつ体系的に編成されているか | 4 |
| カリキュラム内容について、業界など外部者の意見を反映しているか | 4 |
| カリキュラムを編成する体制は明確になっているか | 4 |

| 3-10　教科の指導について | R6 |
|---|---|
| 学生による授業評価をしているか | 5 |
| 授業内容の設計や教授法等の現状について、その適否につき学科や学校として把握・評価する体制があるか | 4 |

| 3-11　学生評価について | R6 |
|---|---|
| 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか | 5 |

| 3-12　資格試験について | R6 |
|---|---|
| 目標とする資格はカリキュラム上で明確になっているか | 5 |
| 目標とする資格の取得をサポートできる教育内容になっているか | 3 |

②現状認識・評価等

・資格取得のためのサポートは昨年に比べても手厚く実施しているが合格率に直結していない

③課題

・資格試験の合格率を上げる対策を講じてきたが、別案が必要

④改善方策

・試験直前には対策講座週間として試験対策のみの授業習慣を組む

⑤特記事項

なし

## 基準４　教育成果

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 4-13　就職率について | R6 |
|---|---|
| 就職率（卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率）の向上が図られているか | 4 |
| 就職成果とその推移に関する情報を明確に把握しているか | 4 |

| 4-14　資格取得率について | R6 |
|---|---|
| 資格取得率の向上が図られているか | 2 |
| 資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか | 4 |

| 4-15　退学率について | R6 |
|---|---|
| 退学率の低減が図られているか | 4 |
| 入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか | 4 |

| 4-16　卒業生について | R6 |
|---|---|
| 卒業生の社会的活躍及び評価を把握しているか | 3 |

②現状認識・評価等

・退学者は昨年より減少しているがゼロにはできていない
・就職を希望する学生が年々減ってきている

③課題

・業界へ就職を希望しない学生やまったく動かない学生も数名いる

④改善方策

・まったくやる気のない学生には保護者の理解や協力が必要なので連携をとっていく
・引き続き企業との情報交換の場を設けて、学生の傾向に対して対策を検討する

⑤特記事項

なし

## 基準５　学生支援

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 5-17　進路対策について | R6 |
|---|---|
| 学生の就職・進学指導に関する体制は整備され有効に機能しているか | 4 |
| 在校生に対し、卒業生を例として特筆すべきものを記述できるか | 5 |
| 就職に関する説明会を実施しているか | 5 |
| 就職に関する学生個人相談を実施しているか | 4 |
| 就職の具体的活動（履歴書の書き方など）に関する指導を実施しているか | 5 |

| 5-18　福利厚生について | R6 |
|---|---|
| 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され有効に機能しているか | 4 |
| 奨学金制度が整備され有効に機能しているか | 5 |
| 学費の分納制度等、学生を経済的に支援する制度が整備され有効に機能しているか | 4 |
| 遠隔地出身者のための学生寮等、学生への生活環境への支援は行われているか | 4 |
| 定期的に健康診断を行うなど学生への健康面への支援体制はあるか | 5 |
| 学生の健康管理を担う組織体制があり有効に機能しているか | 4 |

| 5-19　学生相談について | R6 |
|---|---|
| 学生相談に関する体制は整備され有効に機能しているか | 4 |
| 学生相談室を開設しているか | 4 |

| 5-20　課外活動について | R6 |
|---|---|
| スポーツ等のクラブ活動、ボランティア活動その他、課外活動に対する支援体制は整備され有効に機能しているか | NA |

| 5-21　保護者との連携について | R6 |
|---|---|
| 保護者と適切に連携しているか | 4 |

| 5-22　卒業生への支援について | R6 |
|---|---|
| 同窓会を含め、卒業生をフォローアップする体制が整備され有効に機能しているか | 3 |

②現状認識・評価等

・学生との話し合いの場にカウンセラー（西先生）にお越しいただき対応をしてもらったが問題解決できず退学となってしまった
・保護者には全体メールやインスタ等で情報共有をしている

③課題

・心が弱い学生が多く、人との関りがうまくいかない学生が増えてきている。また何かあれば周りのせいにして不満不平を訴えてくる学生も多い

④改善方策

・社会全体、今までの学校生活や家庭内での教育の在り方や生き方に問題が生じているのは明白だが、学校として学生一人一人にできるだけ寄り添い、学生が自分を保ちながらも製菓業界で頑張れるように声がけを行い、実習などでは個別対応していく

⑤特記事項

なし

## 基準６　教育環境

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 6-23　施設・設備について | R6 |
|---|---|
| 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 3 |
| 施設・設備のメンテナンス体制が整備され有効に機能しているか | 3 |

| 6-24　学外学習について | R6 |
|---|---|
| 学外実習、インターンシップ、海外研修等について外部の関係機関と連携し、十分な教育体制を整備しているか | 4 |
| 学外実習、インターンシップ、海外研修についてその実績を把握し、教育効果を確認しているか | 4 |

| 6-25　防災対策について | R6 |
|---|---|
| 防災に対する体制は整備され有効に機能しているか | 4 |
| 災害を引き起こす可能性のある設備・機器等の情報は十分に伝えられているか | 4 |
| 実習時の事故防止の体制は十分か | 4 |
| 万が一の災害が起きた場合に備えた保健等の処置は十分なものとなっているか | 5 |
| 防災訓練を実施しているか | 4 |

| 6-26　学生の問題行動について | R6 |
|---|---|
| 学生の問題行動について対応できているか | 3 |

②現状認識・評価等

・修繕を順に実施しているが劣化が懸念される部分はまだ残っているので、継続して修繕を実施している

③課題

・劣化部分が多く、修繕が残っている

④改善方策

・引き続きビルメンテナンス会社と連携を取り、修繕個所を段階的に修繕していく

⑤特記事項

なし

## 基準７　学生の募集と受け入れ

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| ７－２７　学生募集広報について | R6 |
|---|---|
| 学生募集活動は適正に行われているか | 4 |
| 学校案内等は、志望者・保護者等の立場に立った分かりやすいものとなっているか | 4 |
| 志望者等の問い合わせ・相談に対応する体制があるか | 5 |
| 募集定員を満たす募集活動となっているか | 3 |

| ７-２８　教育成果について | R6 |
|---|---|
| 学生募集において、就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍等の教育成果は伝えられているか | 3 |
| 卒業生の活躍の教育成果が学生募集に貢献したかどうか認識する根拠を持っているか | 3 |

| ７－２９　入学選抜について | R6 |
|---|---|
| 入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか | 4 |
| 入学選考に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか | 4 |
| 学費は教育内容、学生および保護者の負担感等を考慮し、妥当なものとなっているか | 4 |
| 学費に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか | 4 |

②現状認識・評価等

・募集定員を昨年同様に落としている
・高校生に向けてのSNS等の配信や個別相談を継続して実施できている

③課題

・オープンキャンパスの動員数は昨年より増えている、ガイダンスの数も増えているが入学につながっていない

④改善方策

・体験内容の精査を行う。引き続き楽しさも伝えていくが学校で学ぶ意味が伝わるように体験内容を工夫する

⑤特記事項

なし

## 基準８　教職員組織

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 8-30　教員の組織について | R6 |
|---|---|
| 学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか | 4 |
| 採用制度は整備されているか | 3 |
| 教職員の増減に関する情報を明確に把握しているか | 4 |

| 8-31　人事考査について | R6 |
|---|---|
| 人事考査制度は整備されているか | 3 |
| 昇進・昇格制度は整備されているか | 3 |
| 賃金制度は整備されているか | 3 |

| 8-32　専門性について | R6 |
|---|---|
| 学科の育成目標に向け授業を行うことができる要件（専門性・人間性・教授力・必要資格等）を備えた教員を確保しているか | 3 |
| 教員の専門性レベルは業界レベルに十分対応しているか | 3 |
| 教員の専門性を適宜把握し評価しているか | 3 |
| 教員の専門性を向上させる研修を行っているか | 4 |
| 教員の教授力（インストラクションスキル）を適宜把握し評価しているか | 3 |
| 教員の教授力（インストラクションスキル）を向上させる研修を行っているか | 3 |
| 教員間（非常勤講師も含めて）で適切に協業しているか | 3 |
| 非常勤講師の採用基準は明確か | 3 |

| 8-33　各セクションの連携について | R6 |
|---|---|
| 組織の構成員それぞれの職務分掌と責任が明確になっているか | 3 |

②現状認識・評価等

・教職員の外部研修に参加することが出来ているが全員ではない
・教員間での業務の協業は出来ているが、外部講師との協業は不十分である

③課題

・外部講師と授業改善についての話し合いは行うが、根本的な解決（どのような授業展開を行うか）にはなっていない

④改善方策

・外部講師と授業向上のための話し合いは引き続き継続。学生が取り組みやすいディスカッションやグループワークを組み込むように授業改善を行う

⑤特記事項

なし

## 基準９　社会貢献

①自己点検評価結果

＊　5．完璧　4．かなり進んでいる　3．普通　2．やや足りない　1．ほとんど進んでいない　NA．当てはまらない

| 9-34　ボランティア活動について | R6 |
|---|---|
| 学生のボランティア活動を奨励支援しているか | 4 |
| 学生のボランティア活動の状況を把握しているか | 4 |

| 9-35　施設の開放について | R6 |
|---|---|
| 広く教育機関、企業・団体および地域との連携・交流を図っているか | 4 |
| 学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯教育事業を行っているか | 3 |
| 学校の施設・設備を開放するなど地域社会と連携しているか | 4 |
| 重要な社会問題について学生や教職員に対し啓発活動を行っているか | 3 |

②現状認識・評価等

・イベントやボランティアなど外部との交流は実施している

③課題

・急なイベントや日程的に難しい日に舞い降りてくる依頼対応が難しい

④改善方策

・イベントに関しては可能な範囲で実施を行うが、急な依頼に対しては一度学内で検討する

⑤特記事項

なし